

# NUBIC知的財産情報開示

開示日: 2003年10月09日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚, NUBICベンチャークラブ特別会員, 一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2003000030"/> 整理番号 <input type="text" value="10505"/> 担当者 <input type="text" value="齋藤 光史"/>
表 題	細胞外基質への沈着に必要な蛋白質の塩基及びアミノ酸配列の同定法と利用法
技術分野	<input type="text" value="食品・バイオ"/> <input type="text" value="化学・薬品"/>
適応製品	DDS、人工臓器及び組織、抗体体外診断薬、遺伝子組換え農畜産物
目 的	アルカリフォスターゼ蛋白を使用することにより、細胞外基質蛋白が細胞外基質に沈着する機能的部位を同定し、その部位を利用して他の蛋白を細胞外基質に結合沈着させる方法を提供。
技術概要	本発明は、特定の細胞外基質蛋白質の全部又は一部にアルカリフォスターゼ蛋白質をマーカーとして組み込み、細胞培養で発現させて酵素活性を測定して、対象の細胞外基質蛋白質中の基質沈着部位を容易に同定する方法である。 この方法により、各種細胞障害メカニズムの解明が容易に行え、治癒や予防に有用であり、神経細胞外基質に血管増殖因子を発現させて糖尿病性神経障害の治療に、さらに腫瘍細胞外基質に抗ガン剤結合蛋白を発現させるミサイル療法を目的としたDDS化に、人工血管、人工皮膚や骨髄移植時の固定生着効率の上昇に、さらには、同定された基質沈着部位の立体構造を解析し有機合成して医薬品の開発に、又、植物や家畜等の分野にも応用可能である。

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を申し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【 申込み・問い合わせ先 】

日本大学国際産業技術・ビジネス育成センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4 - 8 - 24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 e-mail:nubic@adm.nihon-u.ac.jp